

現行の観光振興計画の計画期間は令和3年度までとされているが、新型コロナウイルス感染症の観光への影響の全体像が把握できないことから、現行計画を1年間延長した上で、新たな計画の策定は令和4年度中に行うこととする。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた上で、現行計画のコンセプトに沿って、次のとおり施策を展開する。

1 観光戦略の策定

新たな神奈川県観光振興計画の策定や、観光施策におけるPDCAサイクルの確立に向けて、観光データの収集・分析・活用に取り組む。

	主な事業名及び事業概要	令和4年度予算	担当課
1	観光戦略策定事業費 新たな観光振興計画の策定や、観光施策におけるPDCAサイクルの確立を行うため、新たにスマートフォンの位置情報の活用等により、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた観光データの収集・分析を行う。	6,045千円	観光課
2	観光客実態調査事業費 本県を訪れた国内外の観光客の属性やニーズ等を把握・分析するため、アンケート調査を実施し、効果的な観光施策の展開に活用する。	12,955千円	観光課
合 計		19,000千円	—

2 観光資源の発掘・磨き上げ

魅力ある観光地の形成、観光消費につながるコンテンツづくり、多様なテーマに沿って県内の周遊を促すツーリズムの推進に取り組む。

	主な事業名及び事業概要	令和4年度予算	担当課
1	神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費 国内外の観光客の誘致を促進し、地域経済の更なる活性化を図るため、神奈川県観光魅力創造協議会の運営及び事業支援を行い、観光コンテンツの発掘・磨き上げや、魅力的な周遊コースの開発等を行う。	16,064千円	観光課
2	観光の核づくり推進費補助 横浜、鎌倉、箱根に次ぐ国際観光地の創出に向けたネクストステージとして観光の核づくり地域である城ヶ島・三崎、大山、大磯の3地域における民間事業者と連携した主体的かつ効果的な取組等に対して補助する。	30,000千円	観光課
3	三浦半島魅力最大化プロジェクト推進費 三浦半島地域の活性化を推進するため、起業に向けた支援や、市・民間と連携したウインドサーフィンワールドカップの	21,068千円	地域政策課

	開催を行うほか、新たにマーケットセンスを持つ農業者の育成事業を実施する。		
4	かながわシープロジェクト推進費 神奈川の海に多くの人を呼び込むため、Feel SHONANのウェブサイトやSNSでの情報発信を行うとともに、新たに、相模湾内の船着き場について、周辺観光施設等を含めたPRを行って利用を促進するほか、事業者と連携して海上交通の実証実験に取り組む。	12,201 千円	地域政策課
5	県西地域活性化プロジェクト推進費 県西地域の活性化を推進するため、未病改善を実践できる観光施設等の情報発信や「体験」をテーマにした広域的な誘客キャンペーンなど、地域資源を活用して未病改善の実践を促す取組を行うとともに、広域ワーケーションのモデル事業を実施する。	70,311 千円	地域政策課
6	宮ヶ瀬湖周辺地域活性化推進事業費 宮ヶ瀬湖周辺地域の観光拠点間における往来を促進し、地域活性化を推進するため、AI オンデマンドバスによる地域交通システムの実証実験を行う。	9,000 千円	土地水資源対策課
7	マグネット・カルチャーの取組 年齢や障がい等にかかわらず、すべての人が舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業」、音楽・ダンス等を自由に発表できる「マグカル開放区」のほか、新たに県営団地でのシニア合唱事業を行うなど、魅力的なコンテンツの創出・発信、人材育成、情報発信に取り組む。	215,893 千円	文化課
8	商店街のインバウンド対応等の取組 商店街の集客力の強化を図るため、インバウンド対応、未病改善、共生社会の実現に向けた取組、買い物弱者対策に向けた取組など、商店街が自らの魅力を高めるために行う事業に対して補助する。また、外国人観光客への対応に関する講習会等を開催する。	32,382 千円	商業流通課
9	スポーツツーリズム推進事業費 地域におけるスポーツコミッションの設立など、推進体制を整備するとともに、スポーツ資源の掘り起こしや、観光資源と組み合わせたツアーを実施するなど、スポーツツーリズムの取組を推進する。	3,088 千円	スポーツ課
合 計		410,007 千円	—

3 戦略的プロモーションの推進

観光消費を高めるプロモーション、多様な関係者と連携したプロモーション、多様なデジタルツールを活用した情報発信等に取り組む。

主な事業名及び事業概要		令和4年度予算 (3年度からの繰越予算)	担当課
1	かながわ旅割実施事業費 新型コロナウイルス感染症により深刻な影響を受けた観光事業者を支援するとともに、地域経済を活性化させるため、県内旅行の割引を実施する。 <3年度繰越事業>	(33,374,610千円)	観光課
2	国内観光プロモーション事業費 新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ地域経済の回復に向けて、県外からの誘客や県内周遊を促進するため、NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」やねんりんピックかながわ2022等の機会を捉えた観光プロモーション及び国内観光客向けウェブサイトでの情報発信を行う。 <3年度繰越事業(一部)>	172,550千円 (114,997千円)	観光課
3	国内観光プロモーション事業費補助 県内外の観光客の誘致や県内周遊を促進するため、公益社団法人神奈川県観光協会が行う観光情報の発信等に対して補助する。	33,879千円	観光課
4	テーマ別観光プロモーション事業費 外国人観光客の段階的回復に向けて、富裕層・MICE・教育旅行など多様なニーズや客層に対応したテーマ別のプロモーションを行う。	20,517千円	観光課
5	海外市場別観光プロモーション事業費 外国人観光客の段階的回復に向けて、中国・台湾・ベトナムに加えて新たにアメリカに設置する観光レップ等を通じて観光情報の収集・発信等を行う。	22,887千円	観光課
6	民間事業者等連携観光振興促進事業費 外国人観光客の段階的回復に向けて、鉄道会社との連携事業など、誘致促進効果が高いと考えられる取組について、民間事業者等と連携したプロモーションを行う。	9,000千円	観光課
7	外国語事業発信事業費 外国人観光客の段階的回復に向けて、外国語観光情報ウェブサイトやSNS、パンフレットを活用して本県の観光情報を多言語で発信する。	55,461千円	観光課
8	ベトナム文化等交流事業費 将来にわたる両地域の継続的な成長と発展を目指し、文化、食、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL in HANOI」の開催等を支援する。	51,990千円	国際課
合 計		366,284千円 (33,489,607千円)	—

4 受入環境の整備

観光関連施設における受入環境の整備、観光客を迎えるおもてなしの向上等に取り組む。

	主な事業名及び事業概要	令和4年度予算	担当課
1	かながわ認定観光案内人認定事業費 外国人観光客の段階的回復に向けて、自然、歴史、食、文化等の観光コンテンツに高い専門性を有する通訳ガイドを育成し、「かながわ認定観光案内人 (Official Kanagawa Tour Guide)」として認定する。	3,147 千円	観光課
2	観光客受入環境整備費補助 観光客が快適に滞在できる環境づくりや新たな観光需要に対応するため、多言語表記等の整備に加え、ワーケーションやDX整備等に取り組む民間事業者に対して補助する。 ・補助率：3/4 補助上限額：300万円	309,688 千円	観光課
合 計		312,835 千円	—

5 観光関連産業の成長促進

地域の産品を活用した情報発信や、観光関連施設における充実・多様化に取り組む。

	主な事業名及び事業概要	令和4年度予算	担当課
1	アンテナショップ運営委託事業費 アンテナショップ「かながわ屋」における県産品の展示・販売を通じて、神奈川の魅力を広く発信し、認知度の向上を図る。	23,570 千円	観光課
2	かながわ産品魅力発信事業費補助 「かながわの名産 100 選」をはじめとする県産品の発掘・魅力発信や、物産展への出展、オンライン販売サイトの運営等を通じた観光PRを行う事業者に対して補助する。	17,100 千円	観光課
合 計		40,670 千円	—